



アジア・国際経営戦略学会 (AIBS)

「AIBS アジアエグゼクティブセミナー」

中国市場開拓のための商品開発 — 先進企業の事例に学ぶ —

協力： 株式会社学生情報センター
財団法人知的資産活用センター
財団法人日本生産性本部

開催日： 2011年10月29日(土)
時間： 15:15~20:30
会場： 新錦江大酒店菊花庁・蘭花庁
上海市 长乐路 161号 (地下鉄一号線 陝西南路徒歩5分)
参加費： 4,300円(330元)

【プログラム】

15:15~15:20 ご挨拶

池島 政広氏 (AIBS 学会会長、アジアコンテンツビジネス研究会
会長、経済産業省産業構造審議会新成長政策部会経営・知的資産
小委員会委員長)

15:20~16:10 特別講演

「パナソニックの中国における生活研究と 現地に根ざした商品開発」

【講演者】三善徹氏 (松下電器 (中国) 有限公司中国生活研究セ
ンター所長)

1989年 パナソニック入社。白物、暖房家電製品の営業、マーケティング担当
を経て商品企画に従事。その間、国内市場では新しい市場を開拓する新規商
品の開発に注力するとともに、海外市場では温水洗浄便座などの海外展開を
推進するプロジェクトを立ち上げ、現地工場の設立から現地適合商品の開発ま
で幅広く推進。2005年より中国生活研究センターの開設準備を経て現職。中
国消費者の潜在ニーズを広く深く探る事で、パナソニック製品全般の中国に於
ける商品力強化を推進。

16:10~17:00 特別講演

「富士通の半導体ビジネスから見た 中国市場と商品開発」

【講演者】藤咲公宣氏 (富士通半導体 (上海) 有限公司副董事長)
1977年富士通株式会社入社。半導体部門にて主としてロジック製品の商品企
画、商品開発、技術開発、知的財産権、システム LSI 事業、マーケティング、営
業などの業務を歴任。この間、イギリスの関係会社の商品開発チームの立ち上
げ、アメリカの関係会社の商品開発チームの指揮などを担当して欧米のカルチ
ャーを学び、1997年~2001年にアメリカ・シリコンバレーに駐在して先端技術
開発に参画、2007年から現在は富士通セミコンダクターアジアの副董事長とし
てアジアでのビジネスを担当している。

17:10~18:00 特別講演

「アサヒビールの中国ビール事業の取り組みについて — 中国への進出から現在までの取り組みの紹介 —

【講演者】西野昌男氏 (朝日啤酒 (中国) 投資有限公司経営管理部
部長)

1991年アサヒビール入社。事業場の経理、本社会計部、アサヒビールグループ
のシェアドサービス会社 (現在のアサヒマネジメントサービス) 立ち上げ、IT 部
における基幹システム、経理システムの再構築に従事。2007年より中国北京駐
在を経て、2009年より現職。アサヒビールにおける中国現地法人の経営管理を
担当

18:10~18:20 閉会の辞

李荃氏 (AIBS 学会上海支部長、上海市発展と改革委員会価格管
理処 副処長)

18:30~20:30 懇親会 (事前登録必要)

【参加申し込み方法】学会事務局宛電子メールにて、セミナー・懇
親会・工場見学の参加有無を、10月15日までに、
お知らせください。(ご氏名、ご所属明記)
宛先電子メールアドレス: aibs@saibs.org

世界の工場から世界の市場へと変貌した中国には
多種多様な民族が暮らし
また国土も広大で多様な地理的・気候的特性を有している
国家体制も日本とは異なり生活習慣や制度の相違は
なかなか理解し難いものがある
日本から見た中国は一つの巨大国家に見えるかもしれないが
そこには多様な文化が入り混じっており
多様なニーズを持った人々が
旺盛な消費意欲を満たすために市場を作り上げている
日本企業の多くはこのうねりに飲み込まれ
中国市場のニーズをつかみきれないまま
撤退を余儀なくされている
しかし中国市場からの撤退は
すなわちグローバルな競争の場からの撤退を意味する
上海での第7回目のセミナーとなる
今回の AIBS アジアエグゼクティブセミナーでは
中国市場においてそのニーズを捉え
適確な商品開発によって目覚ましい業績を収めている
パナソニック、富士通、アサヒビール
の3社から講師をお迎えし
中国市場に適合した商品開発の考え方を論議する
会員・関係各位の積極的なご参加を
心より期待いたします

【同時企画1】工場見学会

セミナーに先立つ10月28日(7:50新錦江大酒店ロビー
集合)に、

上海三菱電機有限公司、宝山製鉄所

の見学会を開催いたします。なお、工場見学会には、別途バ
ス代3000円が必要となります。(10月15日までに、参加
ご希望の方は、事務局(aibs@saibs.org)までご連絡くださ
い。)

【同時企画2】リクルートセミナー

セミナー当日(10月29日)の13:00~15:00には、上
海での就職をお考えの主として学生会員の皆様を対象とし
たリクルートセミナーを開催いたします。以下の企業人事
部門採用担当者様のご講演と、人材紹介会社コンサルタン
トの方の上海での就職活動に関するご講演を賜ります。

(人事部門採用担当者様ご講演企業)
大金 (中国) 投資有限公司 (ダイキン工業)
松下電器 (中国) 有限公司 (パナソニック)
(人材紹介会社)
上海英佩克企業管理咨询有限公司 IMPAC

アジア・国際経営戦略学会

会 長 池島政広

前亜細亜大学学長

亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科委員長

【学会費ご案内】

個人会員 (正会員/準会員とも) 1万円 (お一人様)
団体会員 (正会員/準会員とも) 5万円 (お一口)
学生会員 3千円 (お一人様)

アジア・国際経営戦略学会入会のご案内

【学会の目的】

アジア・国際経営戦略学会は、アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体に対して、アジア・国際経営戦略の諸問題について総合的な研究を促進・啓蒙・普及・教育する事業を行い、アジア・国際ビジネスの発展と公益の増進に寄与することを目的とします。

【事業】

アジア・国際経営戦略学会は、学会の目的を達成するため、次の事業を行います。

- 研究発表会の開催および研究助成等による、アジア・国際経営戦略に関わる学術調査・研究事業
- 講演会・セミナーの開催等によるアジア・国際経営戦略に関わる啓蒙・普及・教育事業
- 研究成果を公表するための雑誌発行とそれに関わる編集事業
- その他、この団体の目的達成に必要な事業

【会員種別】

- (1) 個人正会員 本学会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 団体正会員 本学会の目的に賛同して入会した団体
- (3) 個人準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した個人
- (4) 団体準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した団体
- (5) 学生会員 アジア・国際経営戦略を学ぶ高等教育機関在籍学生個人
- (6) 名誉会員 本学会の目的に賛同し、本学会が推薦する個人

【入会資格】

会員の入会については、特に条件を定めていません。アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体であれば、どなたでも参加できます。

【入会手続き】

電子メールにて学会事務局宛 (aibs@saibs.org) に、学会入会申し込みであることを明記し、ご氏名、ご所属、郵便番号、住所をご連絡ください。ご連絡後、郵便振替口座番号 (00120-5-373167、アジア・国際経営戦略学会) または、ゆうちょ銀行 (金融機関コード 9900) 〇一九店 (ゼロイチキユウ店、店番 019) 当座預金口座 (口座番号 0373167、アジア・国際経営戦略学会) まで所定の会費をお振込みください。手続き完了後、学会定款などをメールにて送信いたします。

【会費】

個人会員 (正会員/準会員とも)	1 万円 (お一人様)
団体会員 (正会員/準会員とも)	5 万円 (お一口)
学生会員	3 千円 (お一人様)

【研究部会】

アジアビジネス研究部会：アジア・中国での日本企業の戦略行動を深く研究し、直面する課題への対応や新たなビジネスモデルの探索を目的とする

アジア生産性人材開発研究部会：アジア・中国地域における環境・資源エネルギー・食糧問題などのマクロな動向を展望し、同地域で事業展開する企業における、生産性の向上とそれを支える人材の育成に関する実践方策の探索を目的とする

ABC/ABM研究部会：企業の長期に渡る維持と発展の基盤となる財務構造を分析し、そのための経営政策を検討する戦略会計領域での重要な分析手法となるABC/ABM (活動基準原価計算/活動基準管理) を用い、アジア・中国地域に展開する日系企業の財務構造を分析する。

コンテンツビジネス研究部会：成長が期待されるコンテンツビジネスの戦略を分析する。この分野の発展には、アジアとの共生、とりわけ日中で連携して中国・世界市場を睨んだコンテンツの開発が必要となる。このビジネスの展開を知的財産、ファイナンス、マーケティング等の側面から検討する。